

白謡会・冬の会番組

場所・平成二十四年十二月十六日(日) 午前九時二十分始
日時・横浜能楽堂舞台 Ⅷ(〇四五―二六三―三〇五〇)

連吟

弓八幡 河野 健三 菊田 博 地謡 三武 孝、男性会員
芭蕉 岩淵貴美子 小島 洋子 地謡 松嶋總子、女性会員

素謡

通 盛 石井佑卯子 西澤 滋幸 渡邊 長壽 地頭 関口 潔、副地頭 松本幸子

通 小町 菅原 秀子 小原九州男 地頭 青山圭佑、副地頭 舎川重隆

連吟

夕顔 尾崎 純子 鈴木 紀子 地謡 石井佑卯子、石井静江他
葛城 二宮 惠磨 加藤千恵子 地謡 西尾まつ枝、中尾 操他

仕舞

竹生島 佐藤 文孝
実盛キリ 北島 大靖
野宮 永野由紀子
鳥追舟 小島 洋子
松風 石井 静江
笹之段 鈴木 紀子
花筐狂 三武 孝
歌占キリ 小林 宏三

素謡

三輪

小笠原久珠子 神崎 克子 地頭 渡邊長壽、副地頭 三武 孝

藤戸

内田 節子 棟居 禮子 地頭 舎川重隆、副地頭 一坂洋三
高井 倫子

仕舞

老松 中山 眞秀
清経 河野 健三
雲林院 松嶋 總子
柏崎 橋本 鏡子
籠太鼓 尾崎 純子
松虫 金山 武
砧前 松澤 英雄
梅キリ 石井佑卯子
弱法師 龍田 啓子

素謡

竹生島

ツレ 山口 健次
鴨川 昭一 中山 眞秀 地頭 河野健三、副地頭 菊田 博

卒都婆小町

無本 橋本 鏡子 三武 孝 地頭 平戸仁英、副地頭 関口 潔
北島 大靖

仕舞

難波 岩淵貴美子
通盛 一坂 洋三
蟬丸 加藤千恵子
江口 中尾 操
源氏供養 齊藤千賀子

.....

柏崎 三野 仁子
江口 神崎 克子
花筐 初田 敏美
卷絹 青山 圭佑

特別仕舞

砧後

国廣 静

舞囃子

忠 度

堤 美代子

大鼓 三木亜威子
小鼓 相良 邦子

笛 大久保直樹

地謡 青山圭佑、松澤英雄、三武 孝、渡邊長壽、小林宏三

羽 衣

森川 洋子

大鼓 三木亜威子
小鼓 相良邦子

太鼓 小島 倅也
笛 大久保直樹

地謡 松澤英雄、青山圭佑、三武 孝、渡邊長壽、平戸仁英

連吟

雨 月無本

シテ

小林 宏三

ワキ 長谷川次八

ツレ 森 庸一

地謡 山口健次、河野健三、金山武志、

小島洋子、鈴木紀子、鈴木幸子

松 虫

シテ

佐川 武子

ワキ 永野由紀子

地謡 龍田啓子、三野仁子、関口セツ子、

初田敏美、堤美代子、竹川綾子

舞囃子

菊 慈 童

糸井多倍子

大鼓 三木亜威子

太鼓 小島 倅也

小鼓 中島幹恵

笛 大久保直樹

地謡 平戸仁英、松澤英雄、青山圭佑、三武 孝、渡邊長壽

素 謡

鈴木 幸子

吉原 昭三

山森 和夫

地頭 三武 孝、副地頭 渡邊長壽

越後貫 隆

船 弁 慶

附祝言

(終演予定 午後五時五十分)

注① 連吟の範囲、素謡省略箇所、地謡の担当氏名は、別表記載の通りとさせて頂きます。

注② 昼食は、能楽堂二階の食堂で用意致します。また、飲料用にペットボトル等をご持参下さい。

注③ 会の終了後、野毛の「一の蔵」で懇親会を催します。

注④ 地謡関連事項は、左記の通りです。

ア、地謡着座は別表をご覧ください。

イ、別表にお名前がなくても、参加のご希望があれば切り戸口の前に、早めにお出でになり、その旨を地頭へお申し出下さい。

ウ、地謡の着座位置、舞台への登場のタイミングは、地頭の指示に従って下さい。

エ、素謡の省略箇所は、番組の進捗状況如何により、左記に拘わらず、弾力的に運用させていただきます。

素謡の省略箇所及び連吟の範囲

・ 連・弓八幡Ⅱ八丁ロンギより最後まで。(ロンギの初句はシテが謡う)

・ 連・芭蕉Ⅱ九丁表のワキ「そもや芭蕉の女・・より最後まで

・ 素・通盛Ⅱ

①四丁表の上歌

②八丁裏のサシ(クセは謡う)を共に省く

・ 素・通小町Ⅱ省略箇所なし

・ 連・夕顔Ⅱ六丁裏のシテ「風に瞬く・・より最後まで

・ 連・葛城Ⅱ五丁表のワキ「げにげに古き・・より中入まで

・ 素・三輪Ⅱクリ、サシ、クセを省く(六丁表の上歌の次はロンギへ跳ぶ)

・ 素・藤戸Ⅱ四丁表の上歌を省く

・ 素・竹生島Ⅱ省略箇所なし

・ 素・卒塔婆Ⅱ

①二丁表シテ「哀れや・・より、三丁表下歌まで省く(シテ謡は、次第のは上歌へ跳ぶ)

②七丁表ワキ「さておことは・・より、八丁表上歌留めまで省き、ロンギへ跳ぶ

・ 連・雨月Ⅱ四丁表ワキ「もとより我も・・より、六丁裏地謡留めまで

・ 連・松虫Ⅱ四丁裏待謡よりクセ留め(十一丁表一行)まで

・ 素・船弁慶Ⅱ

①二丁表ワキ「頃は文治の・・より、三丁表上歌留めまで省く

②サシ、クセを省き、ワカへ跳ぶ

以上